

# 事務事業評価シート

(H.28)No.	4035	(H.27)No.	4035
-----------	------	-----------	------

事務事業名	消防ポンプ自動車等整備事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
消防本部	消防救助室	的場 孝之	

会計区分	事業コード	452202
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款	消防費	消防ポンプ自動車等整備事業
項	消防費	(小事業名)
目	消防施設費	消防ポンプ自動車等整備事業

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	2	安全で安心な地域づくり
	施策	2	消防・救急
	小施策	1	消防体制の充実・強化
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
警防業務全般について万全を期することを目的とします。
事業内容
消防ポンプ自動車等の整備・更新を計画的に行います。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	【緊急防災減災事業債】 消防ポンプ自動車 (水槽付CD-1) 37,337,656円 【防災対策事業債・行革債】 指揮車 4,902,656円	【緊急防災減災事業債】 はしご付消防自動車(35m) 186,300千円	【防災対策事業債】 指揮(広報)車 2,500千円	【防災対策事業債】 指揮(広報)車 2,500千円	【防災対策事業債】 査察車 5,000千円

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費	42,240千円	186,300千円	2,500千円	2,500千円	5,000千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債	38,900	186,300	2,500	2,500	5,000
その他( )					
一般財源	(0) 3,340	0	0	0	0
人工数					
職員	0.20人	0.20人	0.10人	0.20人	0.10人
臨時職員等					
②概算人件費	(0千円) 1,520千円	1,520千円	760千円	1,520千円	760千円
①+②総事業費	(0千円) 43,760千円	187,820千円	3,260千円	4,020千円	5,760千円

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・消火泡圧縮吐出装を搭載した消防ポンプ自動車(水槽付CD-1)の整備により、効率的な消火活動が可能となった。また、指揮広報車の整備により、あらゆる災害現場活動における指揮広報体制が強化された。</li> <li>・今後も警防・救助体制に万全を期するため、消防車両等の計画的な整備・更新を行う必要があります。</li> </ul>	財政状況が厳しい中、国の補助事業の活用など、引き続き、財源の確保に努めます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	消防施設等の整備・充実など消防対応力の強化を図ります。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
--	--------

具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
警防業務全般に万全を期するため、継続して消防ポンプ自動車等を整備・更新していく必要があります。	